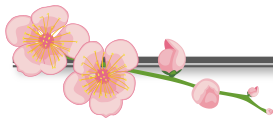


## 第2章 障害のある人の現状





# 1 人口構造と障害者数の推移

岩沼市の総人口及び世帯数は、平成18年度以降、増加傾向にありましたが、平成22年度には減少がみられます。

障害者手帳の所持者数は、平成20年度以降、障害種別により増減があるものの手帳所持者の総数は増加傾向にあります。総人口に占める障害者手帳所持者数の割合は、平成20年度に減少するものの、平成20年度で3.91%、平成21年度で3.92%、平成22年度では、4.03%と年々増加しています。

## ■市の総人口と手帳所持者数の推移

(各年度3月末;人)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
市の総人口	44,231	44,254	44,271	44,308	43,903
世帯数	15,463	15,629	15,841	15,937	15,987
身体障害者	1,556	1,599	1,333	1,324	1,356
知的障害者	263	269	272	257	265
精神障害者	126	134	127	154	149
手帳所持者合計	1,945	2,002	1,732	1,735	1,770
(市の総人口に占める手帳所持者の割合)	(4.40%)	(4.52%)	(3.91%)	(3.92%)	(4.03%)

岩沼市における平成22年度末(平成23年3月31日現在)の障害者数は、身体障害者手帳所持者1,356人、療育手帳所持者265人、精神障害者保健福祉手帳所持者149人となっています。

平成18年度末からの5年間では、平成20年度末に手帳所持者総数が減少しますが、平成21年度末が1,735人、平成22年度末が1,770人となっており、増加の傾向にあります。

## ■新規交付者数(身体障害者手帳及び療育手帳)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
身体障害者	104	96	118	98	103
知的障害者	6	10	9	8	14



## 2 身体障害者数の状況

平成22年度末の岩沼市における身体障害者手帳所持者数は、全体で1,356人です。

障害種別でみると、肢体不自由が最も多く742人、次いで心臓や腎臓などの内部障害が408人、聴覚・平衡機能障害が109人の順となっています。

障害等級別では、1級、2級の身体障害者手帳保持者が46%を占め、重度の障害者の割合が高くなっています。

宮城県の種別割合をみると肢体不自由が半数以上を占め、次いで内部障害が続き、全体的には岩沼市と同様の傾向にあります。宮城県と比較して岩沼市においては、特に腎臓機能障害、聴覚障害、呼吸器機能障害の構成割合が高くなっています。

### ■身体障害者数 障害種別・等級別手帳所持者数

(23年3月末:人)

障害の種別・等級別	岩沼市									宮城県	
	総数	構成率	1級	2級	3級	4級	5級	6級	総数	構成率	
視覚障害	86	6.34%	26	17	12	12	11	8	5,523	6.86%	
聴覚・平衡機能障害	109	8.04%	5	49	7	15	2	31	6,123	7.61%	
聴覚	108	7.96%	5	49	7	15	1	31	6,066	7.54%	
平衡機能	1	0.07%	0	0	0	0	1	57	0.07%		
音声・言語・そしゃく機能障害	11	0.81%	0	2	5	4			1,014	1.26%	
肢体不自由	742	54.72%	121	154	143	186	98	40	43,250	53.76%	
上肢	315	23.23%	86	104	50	34	26	15	-	-	
下肢	372	27.43%	18	31	78	152	68	25	-	-	
体幹	46	3.39%	10	18	14	0	4	0	-	-	
運動機能障害	9	0.66%	7	1	1	0	0	0	-	-	
上肢機能	3	0.22%	3	0	0	0	0	0	-	-	
移動機能	6	0.44%	4	1	1	0	0	0	-	-	
内部障害	408	30.09%	246	5	98	59			24,547	30.51%	
心臓機能障害	216	15.93%	159	0	43	14			13,986	17.38%	
じん臓機能障害	104	7.67%	79	2	22	1			5,105	6.35%	
呼吸器機能障害	39	2.88%	6	0	29	4			1,990	2.47%	
ぼうこう・直腸機能障害	44	3.24%	1	0	3	40			3,233	4.02%	
小腸機能障害	1	0.07%	0	0	1	0			68	0.08%	
免疫機能障害	3	0.22%	0	3	0	0			93	0.12%	
肝臓機能障害	1	0.07%	1	0	0	0			72	0.09%	
計	1,356	100.00%	398	227	265	276	111	79	80,457	100.00%	

### ■身体障害者 種類別障害者数の推移

(各年度3月末:人)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	(18歳未満)	(65歳以上)
視覚障害	117	115	89	87	86	2	46
聴覚・平衡機能障害	121	125	101	104	109	2	65
音声・言語・そしゃく機能障害	18	17	14	14	11	0	9
肢体不自由	849	888	726	724	742	13	453
内部障害	451	454	403	395	408	4	273
計	1,556	1,599	1,333	1,324	1,356	21	846

※18歳未満、65歳以上は22年度分うち数



### 3 知的障害者数の状況

岩沼市における知的障害者の療育手帳所持者数の推移をみると、平成22年度の知的障害者数は265人となっており、平成18年度からの5年間で、療育手帳Aについては、若干の減少が見られますが、療育手帳Bについては、若干の増加となり、合計数は、ほぼ横ばいです。平成22年度における18歳未満の療育手帳保持者は、療育手帳Aでは26人、療育手帳Bでは50人となっており、全体の約3割を占めます。

#### ■知的障害者 障害者数の推移

(各年度3月末;人)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	(18歳未満)
療育手帳 A	120	121	124	111	110	26
療育手帳 B	143	148	148	146	155	50
計	263	269	272	257	265	76

※18歳未満は22年度分うち数

### 4 精神障害者数の状況

岩沼市の精神障害者保健福祉手帳保持者数の推移をみると、平成18年度からの5年間で、平成21年の154人をピークに増加傾向です。また、自立支援医療（精神通院）受給者数の推移では、平成18年度の420人から平成22年度の499人と2割程度の増加がみられます。精神障害者保健福祉手帳の等級別保持者数は、2級が最も多く、平成22年度は全体の53.69%を占めています。この傾向は、宮城県全体での2級保持者の割合54.10%ともほぼ同様です。自立支援医療（精神通院）受給者数は、宮城県全体の2.03%になっています。

#### ■精神障害者 等級別障害者数の推移

(各年度3月末;人)

精神障害者保健福祉手帳	岩沼市					宮城県
	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	22年度
1級	32	34	28	37	37	2,551
2級	68	74	71	86	80	5,850
3級	26	26	28	31	32	2,413
計	126	134	127	154	149	10,814
自立支援医療(精神通院)	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	22年度
受給者数	420	413	424	465	499	24,463



## 5 その他の障害のある人の状況

### (1) 発達障害児者

発達障害とは、発達障害者支援法には「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるもの」と定義されています。

発達障害については、詳しい調査資料がないため、正確な人数は把握できていません。発達障害は、まだ、社会の中で十分に知られていない障害であるため、社会的理解の促進に努めていく必要があります。

#### ■(参考)発達障害児・者の把握数 (平成23年12月1日現在:人)

	平成23年度 在籍者数等
未就学児(0~6歳) ※1	146
市内小学校(4校・在籍総数2,816人)	61
特別支援学級(情緒障害)	19
通級による指導	42
特別支援学校(小学部)	4
市内中学校(4校・在籍総数1,267人)	6
特別支援学級(情緒障害)	6
通級による指導	0
特別支援学校(中学部)	3
精神障害者医療費公費負担受給者数 (16歳以上、発達障害と診断のある者)	12
合 計	232

※1 平成23年度地域保健計画書(平成22年4月~10月実績)  
疑いのある未就学児を含む。

### (2) 難病患者

宮城県では、県が指定した疾患について医療給付を行っています。特定疾患等医療受給者数は増加傾向にあります。

#### ■特定疾患等医療費受給者数 (人)

区 分	平成21年度	平成22年度
特定疾患医療費受給者数	222	236
小児慢性特定疾患医療受給者数	31	42
合 計	253	278



---

### (3) 高次脳機能障害者

高次脳機能障害は、交通事故や頭部のけが、脳卒中などで脳が部分的に損傷を受けたため、後遺症として、記憶障害、注意障害、社会的行動障害などを伴うものです。外見上はわかりにくいという特性があり、他の人から気づかれにくい障害です。

高次脳機能障害については詳しい調査資料がないため、正確な人数は把握できていません。これまで、障害の特性から生活上の困難の実態と制度とのずれにより本人が必要とする支援に結びつかないという状況があり、地域での支援体制の整備が求められています。



## 6 障害福祉サービスの利用状況

岩沼市における訪問系サービス、日中活動系サービス等の平成21年度及び平成22年度の利用実績及び平成23年8月分の支給決定状況は以下のとおりです。

### ■訪問系、日中活動系サービス等の利用実績（利用量）

サービスの種類	単位	21年度 見込量 (第2期計画 計上値)	21年度 実績値 (22.3月 利用分)	内訳	22年度 見込量 (第2期計画 計上値)	22年度 実績値 (23.2月 利用分)	内訳
居宅介護 重度訪問介護 行動援護 重度障害者等包括支援	時間分	684	589	うち身体 338	703	623	うち身体 362
				うち知的 49.5			うち知的 90
				うち精神 169			うち精神 138
				うち児童 33			うち児童 33
生活介護	人日分	0	0	うち身体 0	0	0	うち身体 0
				うち知的 0			うち知的 0
				うち精神 0			うち精神 0
				うち児童 0			うち児童 0
自立訓練(機能訓練)	人日分	0	10	うち身体 10	0	0	うち身体 0
				うち知的 0			うち知的 0
				うち精神 0			うち精神 0
自立訓練(生活訓練)	人日分	176	114	うち身体 0	176	84	うち身体 0
				うち知的 114			うち知的 84
				うち精神 0			うち精神 0
就労移行支援	人日分	88	36	うち身体 22	110	59	うち身体 0
				うち知的 0			うち知的 39
				うち精神 14			うち精神 20
就労継続支援(A型)	人日分	22	21	うち身体 21	22	19	うち身体 0
				うち知的 0			うち知的 0
				うち精神 0			うち精神 19
就労継続支援(B型)	人日分	198	191	うち身体 67	286	276	うち身体 99
				うち知的 68			うち知的 115
				うち精神 56			うち精神 62
児童デイサービス	人日分	16	3	うち身体 0	20	161	うち身体 0
				うち知的 3			うち知的 161
				うち精神 0			うち精神 0
短期入所	人日分	118	46	うち身体 21	120	43	うち身体 7
				うち知的 16			うち知的 20
				うち精神 0			うち精神 0
				うち児童 9			うち児童 16



■訪問系、日中活動系サービス等の利用実績（実利用者数）

	単位	21年度 見込量 (第2期計画 計上値)	21年度 利用者数 (22.3月 利用分)	内訳		22年度 見込量 (第2期計画 計上値)	22年度 利用者数 (23.2月 利用分)	内訳	
				うち身体	うち知的			うち身体	うち知的
居宅介護 重度訪問介護 行動援護 重度障害者等包括支援	人	36	30	うち身体	12	37	35	うち身体	12
				うち知的	3			うち知的	5
				うち精神	12			うち精神	15
				うち児童	3			うち児童	3
生活介護	人	0	0	うち身体	0	0	0	うち身体	0
				うち知的	0			うち知的	0
				うち精神	0			うち精神	0
				うち児童	0			うち児童	0
自立訓練(機能訓練)	人	0	1	うち身体	1	0	0	うち身体	0
				うち知的	0			うち知的	0
				うち精神	0			うち精神	0
自立訓練(生活訓練)	人	8	6	うち身体	0	8	4	うち身体	0
				うち知的	6			うち知的	4
				うち精神	0			うち精神	0
就労移行支援	人	4	3	うち身体	1	5	3	うち身体	0
				うち知的	0			うち知的	2
				うち精神	2			うち精神	1
就労継続支援(A型)	人	1	1	うち身体	1	1	1	うち身体	0
				うち知的	0			うち知的	0
				うち精神	0			うち精神	1
就労継続支援(B型)	人	9	11	うち身体	4	13	16	うち身体	6
				うち知的	4			うち知的	6
				うち精神	3			うち精神	4
療養介護	人	2	3	うち身体	3	2	3	うち身体	3
				うち知的	0			うち知的	0
				うち精神	0			うち精神	0
児童デイサービス	人	4	1	うち身体	0	5	16	うち身体	0
				うち知的	1			うち知的	16
				うち精神	0			うち精神	0
短期入所	人	16	6	うち身体	1	18	7	うち身体	1
				うち知的	4			うち知的	4
				うち精神	0			うち精神	0
				うち児童	1			うち児童	2
共同生活援助 共同生活介護	人	24	23	うち知的	15	25	24	うち知的	15
				うち精神	8			うち精神	9
施設入所支援	人	0	0	うち身体	0	0	0	うち身体	0
				うち知的	0			うち知的	0
				うち精神	0			うち精神	0
相談支援	人	7	5	うち身体	0	13	6	うち身体	0
				うち知的	2			うち知的	2
				うち精神	3			うち精神	4





### ■障害福祉サービス種類別の支給決定者数（平成23年8月利用分）

(人)

サービス種類	支給決定者数								
	児 童	非該当	区分1・A	区分2・B	区分3・C	区分4	区分5	区分6	総 計
訪問系サービス	13		7	16	6	2	2	7	53
居宅介護	13		7	16	4	2	2	7	51
うち身体介護中心	13		5	8	1	0	2	5	34
うち通院介助中心(身体あり)	2			3	2	0	1	5	13
うち家事援助中心	2		2	9	4	2	1	3	23
うち通院介助中心(身体なし)	0		2	2	0	0	0	0	4
うち通院等乗降介助	0		0	0	0	0	1	0	1
重度訪問介護					0	0	0	0	0
行動援護	0				2	0	0	0	2
重度障害者等包括支援	0							0	0
日中活動系サービス	29	12	3	8	6	2	1	0	61
生活介護		0	0	0	0	0	0	0	0
自立訓練(機能訓練)		0	0	0	0	0	0	0	0
自立訓練(生活訓練)		0	0	1	3	0	0	0	4
宿泊型自立訓練		0	0	0	0	0	0	0	0
就労移行支援		4	0	1	0	0	0	0	5
就労移行支援(養成施設)		0	0	0	0	0	0	0	0
就労継続支援(A型)		1	0	0	0	0	0	0	1
就労継続支援(B型)		7	3	6	3	2	1	0	22
児童デイサービス	29								29
短期入所	14		3	7	9	9	6	4	52
療養介護		0	0	0	0	0	1	2	3
居住系サービス	0	2	5	15	9	0	2	1	34
共同生活介護	0			15	9	0	2	1	27
共同生活援助	0	2	5	0	0	0	0	0	7
施設入所支援		0	0	0	0	0	0	0	0
旧法施設支援費(入所)			24	5	1				30
旧身障入所更生施設			3	1	0				4
旧身障入所療護施設			2	0	0				2
旧身障入所授産施設			0	1	0				1
旧知的入所更生施設			19	3	0				22
旧知的入所授産施設			0	0	0				0
旧知的通勤寮			0	0	1				1
旧法施設支援費(通所)			17	21	6				44
旧身障通所更生施設			0	0	0				0
旧身障通所療護施設			0	0	0				0
旧身障通所授産施設			0	0	0				0
旧知的通所更生施設			1	0	0				1
旧知的通所授産施設			16	21	6				43
小計(新体系サービス)	56	14	18	46	30	13	12	14	203
小計(旧体系サービス)			41	26	7				74
サービス利用計画作成費	0		4	3	1	0	0	0	8
総 計									310



## ■地域生活支援事業等の実績

	区分	単位	21年度見込量	21年度実績値	22年度見込量	22年度実績値
相談支援事業	実施箇所数	箇所	1	1	1	1
地域自立支援協議会	実施箇所数	箇所	1	1	1	1
成年後見制度利用支援事業	実施の有無	有無	有	有	有	有(1件)
コミュニケーション支援事業	実利用人数	人	10	10	11	13
	手話通訳者 実設置者数	人	0	0	0	1
日常生活用具給付事業	実利用件数 (以下内訳)	件	266	463	293	497
	介護・訓練支 援用具	年	3	1	6	5
	自立生活支 援用具	件	8	3	9	5
	在宅療養等 支援用具	件	3	3	3	8
	情報・意思疎 通支援用具	件	10	2	12	1
	排泄管理支 援用具	件	240	450	260	475
	住宅改修	件	2	4	3	3
移動支援事業	実利用人数	人	20	15	23	16
	延利用時間	時間	930	761	1,162	661
地域活動支援センター事業	市内実施数	箇所	1	1	1	1
	市外実施数	箇所	1	1	1	1
	実利用人数 (市内)	人	20	19	20	26
	実利用人数 (市外)	人	3	3	3	1
訪問入浴サービス事業	実利用人数	人	4	2	4	3
	実施箇所数	箇所	3	2	3	2
更生訓練事業	実利用人数	人	3	2	3	2
	実施箇所数	箇所	2	1	2	2
障害者職親委託事業	実利用人数	人	2	1	2	1
	実施箇所数	箇所	2	1	2	1
自動車運転免許取得費助成 事業並びに身体障害者自動車 改造費助成事業	実利用人数	人	3	2	4	2
	実施箇所数	箇所	2	2	3	2
日中一時支援事業	実利用者数	人	26	32	28	30
	実施箇所数	箇所	9	4	10	4
福祉タクシー利用助成事業	実利用人数	人	355	309	360	305
	実施箇所数	箇所	13		13	
障害者自動車燃料費助成事業	実利用人数	人	640	588	700	622
	実施箇所数	箇所	5		5	
(参考)						
精神障害者コミュニティサロ ン事業	実利用者数	人	—	29	—	29
精神障害者小規模作業所「工 房あすなろ」	実利用者数	人	—	11	—	15
障害者地域活動支援センター 「やすらぎの里」	実利用者数	人	—	19	—	26
知的障害者自立生活体験学 習施設「トレーニングホームた 知的障害者通所授産施設「ひ まわりホーム」	実利用者数	人	—	31	—	36
	実利用者数	人	—	37	—	41



## 7 就労、就学の状況等

### (1) 幼稚園・保育所等における障害児数

岩沼市における平成23年度の幼稚園・保育所及び障害児通園施設の在籍児童数は以下のようになっています。

#### ■幼稚園・保育所等における障害児数

(平成23年4月1日:人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
保育所・幼稚園	0	1	0	1	3	6	1	12
母子通園施設	0	1	0	3	3	1	0	8
合計	0	2	0	4	6	7	1	20

### (2) 特別支援学級・通級による指導状況

平成23年度の岩沼市内の小学校、中学校における特別支援学級在学者数と通級による指導の利用者は以下のとおりとなっています。

#### ■特別支援学級・通級による指導の状況(市内小・中学校)

(平成23年4月1日:人)

小学校	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
特別支援学級	6	8	6	8	5	5	38
通級による指導	2	8	10	6	9	7	42

中学校	1学年	2学年	3学年	合計
特別支援学級	7	3	3	13
通級による指導	-	-	-	-

#### ■特別支援学級の障害別在籍者数

(平成23年4月1日:人)

	知的障害	情緒障害	病弱	肢体不自由	聴覚障害	視覚障害	合計
小学部	12	19	1	4	1	1	38
中学部	5	6	1	1	0	0	13



### (3) 特別支援学校在籍者数

岩沼市における平成23年度の各種特別支援学校の在籍者数は以下のとおりです。

#### ■特別支援学校在籍者数

(平成23年4月1日:人)

教育の種別	小学部						中学部			高等部			合計
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	1学年	2学年	3学年	1学年	2学年	3学年	
視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
聴覚障害	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
知的障害	2	2	1	1	1	1	2	3	2	9	8	5	37
肢体不自由	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
病弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	3	1	1	1	1	3	3	3	11	9	5	43

### (4) 障害者雇用の状況

「障害者の雇用の促進に関する法律」において法定雇用率は企業ごとに決められています。宮城県の障害者雇用の状況は以下のとおりとなっています。

平成18年から平成22年にかけて雇用障害者数は373.5人増加している。毎年障害者の求職件数は増加しており、ハローワークでの仕事の紹介件数と就職件数も増加している状況である。しかし、宮城県全体の障害者雇用率は1.62%で、法定雇用率の1.8%を下回っている状況である。また、法定雇用率を達成している企業の割合も50%を下回っており、障害者雇用の整備に向けての取り組みが必要である。全国の障害者雇用の状況は、平成22年の統計で実雇用率1.68%、法定雇用率達成企業割合は47.0%となっている。

#### ■民間企業における障害者の雇用状況の推移(各年6月1日時点)

雇用状況	企業数	障害者数		実雇用率(%)	法定雇用率達成企業割合(%)	
		雇用障害者数(※)	実数			
宮城県	平成18年	1,064	3,305.5	2,503	1.56	43.5
	平成19年		3,436.5	2,598	1.57	45.6
	平成20年	1,143	3,567.5	2,716	1.58	45.4
	平成21年	1,119	3,504.0	2,658	1.57	45.2
	平成22年	1,124	3,679.0	2,876	1.62	47.3
全国	71,830	342,973.5	255,962	1.68	47.0	

※雇用障害者数… 重度身体障害者又は重度知的障害者については、その1人の雇用をもって、2人の身体障害者又は知的障害者を雇用しているものとしてカウントされる。  
 重度身体障害者又は重度知的障害者で短時間労働者(1週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満の労働者)については1人分としてカウントされる。  
 精神障害者である短時間労働者は0.5人分としてカウントされる。  
 上記のカウント方法のため、雇用障害者数には端数が生じている。  
 法定雇用率… 「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づく、民間企業、国、地方公共団体が雇用しなければならない障害者の割合。一般の民間企業(56人以上の規模の企業)における法定雇用率は1.8%

#### ■障害者職業紹介業務取扱状況

	総計			
	年度	有効求職者数	紹介件数	就職件数
宮城県	平成18年度	2,467	3,184	859
	平成19年度	2,853	3,420	870
	平成20年度	2,780	4,397	887
	平成21年度	3,247	5,629	835
	平成22年度	3,860	6,148	1,006

有効求職者数… 求職申込をした障害者数(仕事を求めている障害者数)  
 就職件数… 就労に結び付いた障害者数